

広 報

に し

あ わ く ら

No. 740
JAN. 01



特集 新春特集 年男・年女のみなさん



横江 晴衣さん
渡部 紗智さん

平成25年生まれ
別府地区

2024年を振り返って

横江さん

2024年は笑って楽しくすることを目標にしていました。すると、いろいろなことが楽しみなってきて新しいことに挑戦することが出来た一年でした。

渡部さん

去年よりできることが増えたと思う一年でした。特に頑張ったのがチャレンジです。3月・7月の大会でそれぞれ賞をもらったのがとてもうれしい出来事でした。



書初めに込めた思い

横江さん

「愛と情熱」

好きなことを夢中でやって、いやなことをカバーしていこうと思います。好きなことに本気で取り組み、愛と情熱をそそぐと、なにことも頑張れると思います。

渡部さん

「水系保全」

海と貝が好きで、最近では水系保全の動画を良く見えています。来年は今年より水系保全について学んだり、実践したいと思っています。将来は水系保全に関わる仕事をしたいです。



書初めに込めた思い

節子さん

「幸」

幸とは、「日々前に前にと進められること」です。以前大きな病気を患い、手術を行いました。命をつなげたことは幸せに感じております。2025年も、今と変わることなく健康にすごせますようにと、この漢字を選びました。

裕美さん

「結実」

昨年の努力が実を結ぶように、さらにステップアップ出来るような年になって欲しいと思います「結実」としました。



草刈 節子さん
昭和28年生まれ
坂根地区

草刈 裕美さん
昭和52年生まれ
坂根地区

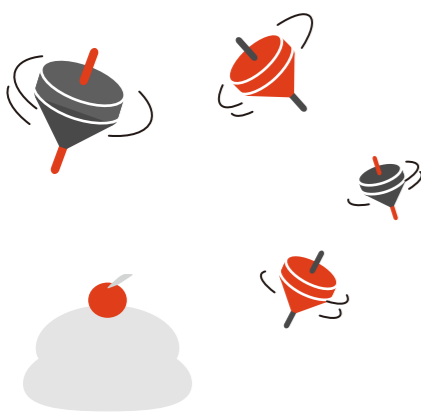
2024年を振り返って

節子さん

これから迎える人生百年時代、肉類、魚類、野菜などバランスの取れた食事をするように心がけ、足腰を鍛え転ばない身体を支えていく体力作りを日々努力してきました。

裕美さん

仕事でも子育てでも新たにチャレンジをした一年でした。そのため大忙しで、たくさんの人の手を借り、支えてもらった年でした。





井上 吉男さん

昭和16年生まれ
大茅地区

2024年を振り返って

おかげさまで、一家健康でつつがなく過ごすことが出来て一年中大きな喜びでした。また自動車運転免許証の更新で無事合格することが出来ました。さらに退職後、放送大学の受講を続けておりますが、今年も無事単位を積み重ねることが出来ました。



書初めに込めた思い

「健康」

「健康とは、身体的、精神のおよび社会的に良好な状態であること」と言われております。

このためには食事に気を付けて適度な運動に気を配りながら、精神的にも自立していることが大切と思います。また、出来るだけ人とふれあいを楽しみながら高齢者なりに、社会にお役に立てることが出来ればさらに幸いと思います。



新年、明けましておめでとうございます

本年が皆様方にとって健やかな年でありますように



村長 青木 秀樹

そんな中で私たちは今、人口減少に悩み、村の将来についてもとても心配になります。揺るがない村を維持するには、私たちはこの村で何を考えどう生きれば良いのでしょうか。

未曾有の大地震が石川県能登地方を襲ったときから、ちょうど一年が過ぎました。阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、そしてこの能登半島地震など、この他の地震も合わせると、ほとんど数年ごとの大きな震災リスクにさらされています。それに加え、台風や集中豪雨による土砂災害など、快適な現代生活の中でその危険性が増加していることも大変気がかりです。日常生活の裏側で、一体何が起こりつつあるのか不安を感じる方も多いのではないのでしょうか。

それは地球規模で起こっている様々な問題にどう向き合い、この村でどう解決、緩和するかを真剣に考え、取り組むかだと考えています。「百年の森林構想」は全国レベルで有名になりました。しかし、この構想がどれほど人の生活を幸せに導くことが出来るかについては、さらにさらに深掘りをしてみる必要があります。森林の果たす潜在的機能や構造、そして人間社会との深い関係性は必ずしも眼に見えている部分だけで成り立っているわけではありません。豊かな森林と土壌は生命の源です。5年後、10年後を視野に入れるだけでは、とても想像できないかも知れません。しかし、100年先には都市と農山村の価値は現在とは全く逆転しているかも知れないのです。村の宿命として、私たちの宿命としてこの村が背負う役割は非常に大きなものがあると感じます。本年もそんなことを考えながら、生きるを楽しむ気概を持って明日へ向かいたいと思います。



議長 金田 豊治

新年あけましておめでとうございます。今年もみなさんが健康な日々を過ごされますよう心から御祈念申し上げます。

さて、昨年も世界各国で温暖化によると思われる天変地異が各地で猛威を振るう場面をテレビなどで目にする機会が多くなりました。その世界の中で温室効果ガス排出量第2位の国であるアメリカ大統領選挙があり、トランプ前大統領が返り咲きを果たしました。

前回の大統領の時と同じくアメリカ第一主義を掲げるとともに今世界で最も懸念されている環境問題にも無関心で前回と同様今回も気候変動対策(パリ協定)からの離脱が取り沙汰されています。温暖化問題に留まらず、今後のロシア、ウクライナにも大きな影響を及ぼすだろうと言われております。世界のパワーバランスが崩れつつある今、日本の立ち位置を変える時が来ているのではないかと思います。

続いて我が国において昨年の1月1日、能登半島地震がおき、多くのかたが被災され、地震の脅威にさらされながらも復旧

復興に全力を尽くされている中、9月まさかの豪雨災害にみまわれ今後に対しての全てのモチベーションが下がるのではないかと心配です。早急な国の支援を願うばかりです。国と言えば今回第2次石破内閣が誕生し、この内閣で防災庁の設置準備段階にあるそうです。しかしながら少数与党という中で法案を通すためには野党共闘が必要であり今までのような強行採決はできません。今後の石破内閣に期待しますが大きな心配要因でもあります。

心配と言えば現在多くの自治体が抱える共通課題と言えば、人口減少、少子高齢化問題です。近隣の市町村の中でも、人口問題がよくテーマが上がります。この問題では西粟倉村は周りの市町に比べる極端と言ってもいいほど人口の少ない村です。そのせいだけではないと思いますが、危機意識は他の市町より強いものがあり、その賜物として生き残り策でもある百年の森林事業を始め、国のモデル事業といえる5つの選定事業そのものです。今、現在も選定事業の一つとして内閣府所管でもあるデジタル田園都市国家構想を利用して大茅スキー場跡地構想を議論しています。今私たちの村の現状は平時だけでなく有事であるとの危機意識を強くもって今後に臨んでいかなければならないと思っています。議会としても現状を熟知して是々非々で判断していなければならないと思っておりますので、今年もよろしくお願いいたします。



あわくら会館で
行われる
「生きるを楽しむ」
イベント・活動

あつまる、つながる、やってみる、
あわくら会館
あわくら会館

あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

認知症ドキュメンタリー映画の上映をしました

11月10日(日)、17日(日)に、「ばけますから、よろしくお願ひします。」と続編「ばけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」の2週連続上映会を開催しました。両作品は、認知症を患った親との絆や介護の現実を描いており、多くの参加者が感動と共に共感の声を寄せてくださいました。映画を通じて、認知症への理解を深め、介護に対する意識を高める貴重な機会となりました。今後も、社会課題や地域の関心事に関連する啓発活動を継続的に実施していきます。



手帳会議を開きました

11月24日(日)に『手帳会議～みんなスケジュール管理どうしてる?～』というイベントを開催しました。まずは「手帳診断」を行い、参加者それぞれに合った手帳タイプを導き出しました。診断結果については、自分にぴったりだと感じた方もいれば、意外に思った方もいらっしゃいました。その後、参加者同士でおすすめの手帳の使い方や文房具について情報交換を行い、非常に充実した時間を過ごしました。また、参加者からは「次回もぜひ参加したい」という声をいただいたため、今後も手帳や文房具に関するイベントを企画していく予定です。楽しみにお待ちください。



新春企画
「おみくじガチャ」開催します！！

本を借りていただくと、ガチャ用のコインをお渡しします。カプセルの中には、大吉・中吉・吉・末吉のおみくじが入っており、大吉が出た方には素敵な景品をプレゼント！普段図書館に来ることが少ない方にも、気軽に訪れるきっかけになればと企画しました。読書と運試しを楽しんで、冬のひとときをお過ごしください。知識を深めながら、楽しい時間をお届けします。皆様のご来館をお待ちしています！



ゆるキャラに関するアンケートをします！

2024年のオリジナルキャラクターとして活躍してくれた「ぐーちゃん」が任期満了となり、新しい図書館のゆるキャラを作るためのアイデア募集アンケートを実施します！下記のフォームからアンケートに回答してください。お答えいただいた方には、あわポ(100pt)をプレゼント♪皆様のご意見をお聞かせください。



図書館の1月おやすみ
1日(月)、2日(日)、3日(金)
13日(月)、27日(月)
※12月29日(日)～12月31日(火)もお休みさせていただきます。

ご利用案内 | あわくら会館 開館時間 8:30～22:00 | 図書館の休館日: 祝祭日、毎月最終月曜、年末年始
あわくら図書館 開館時間 10:00～18:00 | ※あわくら会館イベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

図書館の新刊案内

『世界一やさしい手帳のはじめ方』 一般書
クリームソーダと手帳のある暮らし/著 玄光社



初心者向け手帳活用ガイド。スケジュール管理や目標設定を簡単に、自己成長を促す方法を紹介。無理なく続けられる書き方や手帳選びのポイントを丁寧に解説し、充実した毎日への第一歩を後押しします。

『透明マントの作り方』 一般書
グレゴリー・J.グバー/著、水谷 淳/訳 文藝春秋



身近な道具で透明マントを作る方法を紹介。科学の仕組みを楽しく学べる実験が満載で、子どもから大人まで楽しめます。創造力を刺激し、科学の魅力を体験できる一冊です。

『架空犯』 一般書
トーマス・ベルンハルト/著 東野 圭吾/著 幻冬舎



現実と虚構が交錯するミステリー。主人公が架空の犯人に仕立て上げられ、真実を追い求める姿を描く。巧妙に絡み合う謎と人間ドラマが展開し、予測不能な結末に引き込まれます。

『くものなまえ』 児童書
荒木 健太郎/文・写真・絵 金の星社



空の美しい写真とともに、さまざまな雲の名前や特徴を紹介する絵本。子どもたちが自然と触れ合いながら天気や雲に興味を持ち、学べる内容です。親子で一緒に楽しめる一冊です。

※書籍の情報はTooliiより参考

お問い合わせ先 あわくら会館・図書館 TEL 0868-79-2116 教育委員会事務局 TEL 0868-79-2216



保育園

「気分は消防士さん」

保育園に消防士さんが来てくれました。消防車2台と救急車1台も一緒にです。「消防車きたー！」と大興奮の子どもたち。

避難訓練の様子を見ていただいていたから、消防士さんに変身です。ドキドキしてやめとくね・：というお友だちもいましたが、防火衣を着たお友だちから記念撮影をしました。

消防車と救急車の運転席にも乗せてもらって、うれしかったみんな。一度ハンドルを握ったら、なかなか交代出来ないくらいでした。最後には消火ホースも出してもらって、消火のシミュレーションもバッチリです！

幼稚園

「地域のあたたかさにおられる・地域を好きになる」

今年も老人クラブのみなさんに干し柿作りを教えていただきました。最初は照れくさそうにはにかんでいた子どもたち。おじいちゃんおばあちゃんの温かい優しさに触れていくうちに緊張が解け、自分から話しかける姿も見られました。

雨の日が続く、カビてしまったり鳥に食べられたりと中々うまくはいきませんでしたが、何よりもみなさんと関わった思い出が、子どもたちの心の栄養となり、思いやりや穏やかな気持ちや育む養分となっていくと感じました。貴重な機会をありがとうございました。

また、子どもたちのリクエストでゆうゆうハウスにも歌のプレゼントを届けに行きました。「ちょっと恥ずかしかったけど、聞いてもらえて嬉しかった！」「ありがとうって言ってもらえて良かった」と大満足の子もたち。

また年始のご挨拶とともに歌をお届けさせてもらえればと思います。



小学校

アイデア満載、
西栗倉小「読書まつり」

10月22日(火)から11月25日(月)、図書委員会が「読書まつり」を開催しました。1冊でも多くの本を借りて読んでもらおうと、読書ビンゴカードを作り、借りた本の分類番号をチェックしてビンゴになったらガチャをしてもらうイベントでした。

まつりは大盛況で、図書委員がうれしそうに頑張っていました。

中学校

ふれあい体験学習

村の保健福祉課と連携し、毎年3年生の生徒たちが村内の子どもたちとふれあい体験をしています。

10月には幼稚園の子どもたちといっしょに体を動かしたり、「秋集め」を行ったり、絵を描いたりしました。11月には乳児とふれあいながら保護者の方々へのインタビューや沐浴・着替え体験、妊婦体験、出産体験などをしました。

地域の方々や小さな子どもたちとのふれあいを通して、自分自身もこれまで大切に育てられ、成長してきたことを実感しました。

「智頭往来志戸坂峠越」史跡指定記念イベントを開催しました

11月17日(日)、西粟倉村に初めて史跡が誕生したことを祝う「史跡指定記念～智頭往来志戸坂峠越の魅力を知る～」が開催されました。イベントでは、午前中に専門家のガイドの元、現地見学会を行い、午後は文化庁より浅野啓介先生と丸亀市教育委員会より乗岡実先生にお越しいただき、記念講演会を行いました。この特別な日には、県内外から午前中52名、午後は39名と多くの方々にご参加いただき、心温まるひとときを共有することができました。

特に、現地見学会での、専門家による説明は興味深い内容で、地元の歴史を再認識し、この道の価値を知る良い機会となりました。また、昔志戸坂峠のお茶屋さんで売られていたと言われる志戸坂饅頭を再現し、参加者へ配布しました。

参加者からは、「地元だけど知らないことばかりで驚きでした。」「村の良さ、坂根の歴史に触れられて感動しました。」との声がありました。今回のイベントを通じて、西粟倉村の歴史的価値を再確認し、次世代に伝えていく重要性を改めて感じました。今後も、史跡の価値を守りながら少しでも多くの方に訪れていただき、志戸坂峠の魅力伝えていきたいと考えています。



志戸坂饅頭



教育委員会

「志戸坂峠を見守る開鑿碑」

志戸坂峠の頂上付近には大きな碑が建てられています。これは明治20(1887)年に峠道が一新されたことを記念したものです。

明治政府は近代的な道路網を整備するため、明治9(1876)年に布告を出し、それまでの道を国道・県道・里道に分類し、それぞれを一等から三等に分けました。このとき志戸坂峠は大阪と鳥取の軍事施設を結ぶ重要な路線として県道一等に指定され、出雲往来とならび山陰・山陽をつなぐ要としての役割を引きつづき担います。さらに、明治18(1885)年1月の布達により志戸坂峠は東京と鳥取を結ぶ国道22号に指定されました。こうしたなかで、同じ年の11月には岡山県令・千坂高雅の指令により、峠を削り道を改良する大掛かりな工事が始まります。この工事はおおよそ1年8か月、4385円もの費用を投じて、ついに明治20年(1887)6月に竣功したのでした。今回の発掘調査では、峠頂上付近からは幅3.4メートルの道が確認されています。

碑の表面の漢文は古町出身の医師で漢学を修めた渡辺真機太によるもので、大雨や雪のたびに苦しめられた難所も「回転流るごとし」となめらかに進むことができるようになったこと、村人にとって「厚生(こうじゆん)の道」であるなどと、道の完成を誇らしく記しています。裏面には碑を建てるために寄附を行った当時の郡長など69名の氏名が刻まれました。碑のそばには茶店があり、おまんじゅうが名物だったそうです。

こののち、自動車が普及するなかで昭和9年(1934)年に旧トンネルが整備され、峠を行き交う人々は少なくなりましたが、碑は百年以上前の人々の思いを今に伝えています。



開鑿碑

智頭往来 - 志戸坂峠越保存整備活用委員会 委員
岡山大学文学部准教授 松岡弘之

現在便秘に悩んでいる 65 歳以上の割合は男性で約 6 割、女性では約 8 割にもなると言われています。排便の悩みを打ち明けるのは羞恥心があり、なかなか人に言えないデリケートな問題です。しかし、排便を我慢しておく、食欲や活動意欲の低下につながることもあります。日ごろから排便習慣を身につけることが大切です。

便秘改善方法

- ・ 3 食きちんと食べる
- ・ 食物繊維（昆布、ひじき、わかめ、こんにゃく芋など）をとる
- ・ 乳製品（ヨーグルト、牛乳など）をとる
- ・ 水分を 1.5 リットル以上とる
- ・ 腹部マッサージ、ストレッチ、運動をする
- ・ 朝同じ時間にトイレに行く
- ・ 便意があったときに我慢しない

腹部マッサージのメリット

- ・ 腸の動きを整えて便秘解消
- ・ 胃腸の調子が良くなる
- ・ 冷え、むくみを解消

時計回りを行うことで、腸のつくりによって流れるため便秘が解消されます。

右下腹部からスタートし、あばら骨の下を通り、左下腹部になぞるようにマッサージしてみましょう。

できることから始めて、自分に合った解決方法を見つけることが大切です。自然排便が望ましいですが、いろいろな方法を試してみても改善がみられない場合は、便秘薬という選択肢もあります。お薬を使うことで排便コントロールをしていくことも可能です。便秘薬にも種類がたくさんあります。また、便秘自体にも様々な要因があり、その裏には病気が潜んでいる可能性もあります。自己判断せずに医師に相談することも大切です。お困りごとなどありましたら、西粟倉村診療所にご相談ください。



便秘に悩んでいませんか？

西粟倉村国保診療所

村道筏津知社線災害復旧工事の進捗状況について

昨年の台風 7 号による災害で被災した知社地区内の村道筏津知社線（旧大規模林道）における災害復旧工事の進捗状況を報告します。

進捗状況

風化が進んだ軟岩質で崩れやすく新たな崩落が発生するなど工事が難航していましたが、国や県との協議により工法の追加や変更などを行うことで、国土交通省の査定を受けた土砂に埋まっていなかった部分の法面保護工（コンクリート法枠工）と、崩土の撤去作業が完了し、予定の工事が概ね完了した状況です。

現在は、崩土により被災状況が確認できなかった部分の復旧工法について国と協議を行うため測量設計を進めています。

今後も安全を最優先に、引き続き工事を進めてまいります。崩土の撤去は完了していますが、落石などによる危険性が高いことから、工事完了目標の令和 7 年 3 月 31 日まで引き続き通行止めとさせていただきます。長期間の通行止めとなり、皆様にはご不便とご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いします。



被災時の写真



現在の写真

建設課

第2回生涯スポーツ検討委員会 (10月21日開催)

生涯スポーツ検討委員会では、村民の皆さんに年齢や体力を問わず、継続的にスポーツを楽しめる環境を整える計画を策定してまいります。

- ① 自己成長と達成感が得られる環境
- ② 多彩なスポーツの選択肢
- ③ 世代を超えた交流の場
- ④ 気軽にスポーツができる環境
- ⑤ 専門的な指導とサポート体制
- ⑥ 地域の魅力を活かすスポーツ
- ⑦ 平等に楽しめるスポーツ環境
- ⑧ 新技術を取り入れたスポーツ
- ⑨ 健康を重視したスポーツ環境

これらの中から優先度が高い項目をグループで選び出し、次回のワークショップで具体的な行動計画を検討する準備を進めています。村の皆さんの声を大切にしながら、誰もが健康で豊かに暮らせるスポーツ環境の実現を目指します。今後、検討を重ねていくにあたり西栗倉村生涯スポーツをより良いものに計画していきます。



教育委員会



令和6年度岡山県スポーツ 推進委員協議会 美作支部研修会

11月24日(日)に令和6年度岡山県スポーツ推進委員協議会美作支部研修会が美作市ひまわりドームにて開催されました。

※今回の美作支部研修会では、美作市・西栗倉村がホストタウンとして美作地域10市町村総勢100名が集まり「モルック」の講習会および実技研修会を行いました。

地域スポーツの振興に関する研修会を行い、スポーツ推進委員の生涯スポーツ資質向上と親睦をはかることができました。

今後とも、西栗倉村生涯スポーツへのご協力をよろしく願います。
※モルック・・・フィンランド発祥のスポーツで、モルックを投げて倒れた本数またはピンに表示されている数字を足していき、50点ピッタリにした方が勝ちという老若男女楽しむことができるスポーツです。あわくら会館でも借りることができるので、ぜひ一度体験してみてください。



◎スポーツ推進委員
勤続10年目表彰

- ・白旗 ちえみ
- ・宮本 竜治
- ・高木 洋美

教育委員会

森下幸明さん激励会

硬式野球の中四国大会で見事に優勝、12月25日(水)～12月28日(土)に沖縄県で行われる「JAL沖縄第4回ルーキーズ・ベースボールカップ」に西栗倉中学校1年生の森下幸明さん(鳥取中央リトルシニア所属)が出場します。

全国大会前に、役場を訪れ激励会が行われました。青木村長はじめ、役場職員の前で「9月から公式野球チームに入学し1年生の大会で優勝することができ、今大会でもいい報告ができるように頑張ります。」と力強い決意表明をしました。



教育委員会

あわくら温泉駅にあたらしい 愛称がつけました

12月3日(火)に智頭急行30周年記念事業である駅名ネーミング「駅名ネーミングライツ」事業の除幕式が「にしあわくら小林菓子店」で行われました。

「駅名ネーミングライツ」事業は、智頭急行線の魅力向上のため、駅に愛称(副駅名)をつけることにより、スポンサーの知名度向上やイメージアップを図ることを通じて地域振興につなげる事業です。岡山県で始めて「にしあわくら小林菓子店」とスポンサー契約が結ばれました。あわくら温泉駅には、新たに【NISHIAWAKURA KOBAYASHI KASHITEN】という副駅名が付くことになりました。

12月3日は、特急「スーパーはくと号」の運行開始、そして「にしあわくら小林菓子店」2周年記念という特別な日であり、村長、智頭急行(株)西尾浩一社長が出席した除幕式はあたたかい拍手に包まれました。



総務企画課

スマホで確定申告サポートデー 令和6年分の確定申告は便利な スマホ申告でやってみませんか？

今年度は、税務署職員のサポートを受けながらスマホで申告ができるサポートデーを実施します。

スマホ申告は、令和7年1月から所得税の申告画面が見やすくなるなど、より便利になっています。早めに便利に確定申告、サポートデーをぜひご利用下さい！

【開催日】 令和7年1月21日(火)

【時間】 ① 9時30分～11時30分、② 14時30分～16時30分

【場所】 あわくら会館

【お申込み】 枠内左下のQRコードからご予約下さい

【当日必要なもの】

- ・スマートフォン
- ・マイナンバーカード(手続中に2種類のパスワードが必要になります。お忘れの方は再設定も可能です。)

・必要書類すべて(当日は実際に申告して頂きますので、申告に必要なものはすべてご持参下さい。)



▶ 申込はこちら

総務企画課

税理士による所得税確定申告 無料相談会

【日時】 令和7年2月1日(土)～2日(日)

受付時間 午前10時～午後3時

【場所】 アルネ津山4階 津山市立図書館前

【内容】 税理士による所得税確定申告無料相談(譲渡等を除く簡易な事案に限る。)

【その他】 予約不要(多少お待ちいただく場合がございます。)

主催 中国税理士会津山支部

【問合せ先】 中国税理士会津山支部(税理士法人アイタック内)

0868・22・3088



2025年農林業センサスに ご協力ください

令和7年2月1日現在で、「2025年農林業センサス」が実施されます。

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもちろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。

全国の農家や林家をはじめ、すべての農林業関係者を対象に行われる『農林業の国勢調査』ともいうべきものです。

みなさんのお宅や会社などに調査員が調査にうかがいましたら、ご協力をお願いします。

・調査期間

令和7年1月7日～3月6日

・第1回訪問期間(調査票配布)

令和7年1月7日～1月24日

・オンライン回答期間

令和7年1月7日～2月3日

・第2回訪問期間(調査票回収)

令和7年2月3日～2月28日



総務企画課

私たちヘルスボランティア委員会です

私たちヘルスボランティア委員会では、「みんな元気、心と体の健康づくりふれあいを喜びに、いきいきと生活できる地域づくり」をキャッチフレーズに活動しています。

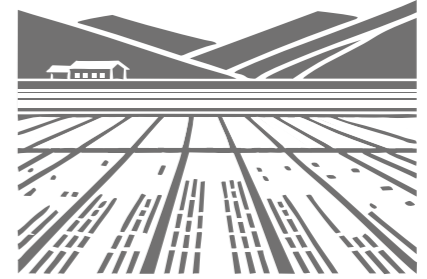
11月28日(木)にクッキング教室を開催しました。健康を考えて料理をすることも大切ですが、家族の体調不良時にも慌てないように、1品でも作れるようにと簡単にできる献立にしました。9代から30代と幅広い年代の方の参加があり、和気あいあいとした教室でした。3品を作りましたが、出汁をしっかりとったので、美味しくいただくことができました。「ブロッコリーをにんにくで炒める食べ方なんて知らなかった。」「家にある材料でできる料理でよかった。」などの感想がありました。

私たちは、これからも地域のみなさんの健康づくりのお手伝いをするため活動します。



保健福祉課

農地法にかかる許可申請及び届出について



農地(田、畑等)の所有権を移転したりその他の権利を設定もしくは移転しようとするとき、あるいは農地の所有者自らが、農地以外(宅地、駐車場等)するときや農地を農地以外のものにするためにその所有権を移転し、またはその他の権利を設定もしくは移転しようとするときは、農地法による許可または届出を得ることが必要です。これらの手続きを経ずに農地転用等を行うことはできません。

該当になる場合は、次の表を参考に西粟倉村農業委員会事務局まで提出してください。

目的	内容	対象農地	農地法	種別
耕作目的	農地の売買、贈与、賃借等	全農地	3条第1項	許可
相続等	相続等による権利の取得	全農地	3条の3第1項	届出
農地を農地以外のものにするとき	農地転用(宅地、駐車場等にする)	農振農用地区域外(白地)	4条第1項	許可
農地を農地以外のものに転用するため、権利を設定、移転するとき	農地転用(宅地、駐車場等にするため、売買、贈与、賃借等の設定、移転)	農振農用地区域外(白地)	5条第1項	許可

※工事などで一時的に農地を利用(転用)する必要がある場合でも、農業委員会からの許可が必要です。計画の時点で、早めに各地区の農業委員へご相談ください。

※また、各種手続きを行う前には、必ず各地区の農業委員会へご相談ください。

※農地に関わる規制として農業振興地域、農振農用地(青地)が設定されている場合があります。農振農用地(青地)は、農振農用地から除外してからでない転用申請ができません。農振除外については、産業観光課にお問い合わせください。

地区	委員名	地区	委員名
大茅	上山 光重	別府	青木 英隆
坂根	田中 裕之	引谷	小椋 義宣
猪之部	井上 誠	中土居	春名 昌美
塩谷	新田 茂	下土居	春名 光博
谷口	政久 剛志	筏津	神原 秀吾
影石	萩原 眞壽雄	知社	清水 貴志

産業観光課

防災講演会に参加しませんか？

平成30年7月西日本豪雨や年初の能登半島地震をはじめ、近年、自然災害による被害が全国各地で多発しています。災害による被害を減らすためには、災害リスクを知り、備えをしておくことが大切です。この「防災講演会」を通じて、普段の生活に無理なく楽しく防災の視点を取り入れる方法を学び、いざというときに子どもや家族、みんなの命を守るために、今できることを考えてみませんか？

【日時】 令和7年1月26日(日)10時～12時

【場所】 美作学園創立100周年記念館(津山市北園町50)5階100周年ホール

【対象】 一般の方(若者、親子連れ、自主防災組織・地域運営組織、市町村防災担当職員など) 200名

【その他】 入場料無料 事前に参加申込が必要。QRコードから、令和7年1月22日(水)までに申込。

【問合せ先】 美作県民局地域政策部地域づくり推進課市町村連携班
0868・23・1214
(事務局) NPO法人みんなの集落研究所
070・3775・8356



◀ 申込はこちら

岡山県の最低賃金が改定されました

岡山県最低賃金が左記のとおり改定されました。使用者は最低賃金以上の賃金を労働者に支払わなければなりません。

時間額 982円(効力発生日 令和6年10月2日)

【注意】 精皆勤手当・通勤手当・家族手当、時間外・休日・深夜手当、臨時に支払われる賃金などは、最低賃金に算入されません。「岡山県最低賃金」には、県内の全ての労働者とその使用者とその使用者に適用される「地域別最低賃金」のほか、特定の産業の労働者とその使用者に適用される「特定最低賃金」があります。

【問合せ先】 岡山県労働局 賃金室
086・225・2014



◀ 詳しくはこちら

特色ある教育通信

5年生 西栗倉の川ってきれい？ 河川調査

「この綺麗な水を守らねば！」

1学期に若杉天然林から湧き出る水を見た子どもたち。しかし、海軍研修では、ゴミが多く水が汚いことに直面しました。このことから、どうやったら綺麗なまま海まで水を届けることができるのかをテーマに取り組みました。

今回は、印象だけでなく実際に事実として西栗倉の川がどれくらい綺麗なのかを調査しました。調査のスケジュールや必要な物を子どもたち自身で計画し、準備をしました。

川に到着すると、さっそく網を持ち、生き物の調査開始。川の流れや水の冷たさを感じながら様々なポイントで採集していきました。石の下や流れが穏やかな場所を網でガサガサ掏ってみると小さな水生昆虫や小魚が見つかります。「ここにもいる！」「この虫なに？」と、網の中に目を凝らして確認し、カワゲラやカゲロウなどさまざまな生き物を見つけました。

調査の結果、子どもたちの印象よりもゴミが少なく、川の水質も良かったことがわかりました。

今後、この西栗倉の綺麗な川を守っていくためにどんなことができるか考えていく予定です。

教育コーディネーター 今井晴菜



むらまるごと通信 Vol.38

「村の様々な情報が立体地図で確認できるようになりました」

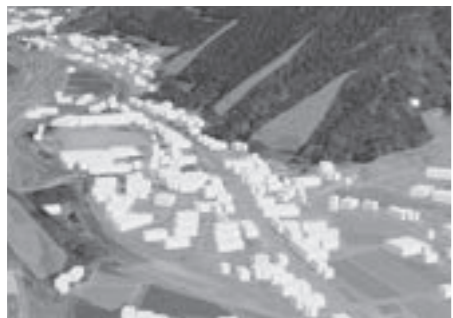
「3D都市モデル」は建物などの街に存在する形があるものを立体的にデジタルで表現することができる三次元の地図です。二次元の地図より直感的に情報を把握できる利点があるため、災害シミュレーションや都市計画に活用されています。

むらまるごと研究所では、名古屋大学と協力して村内全地区の土砂災害警戒区域や土地利用などの情報から3D都市モデルの地図を作成しました。村民のみなさんが土砂災害時に「斜面が崩れやすい方向や土砂が流れる範囲」などの情報を分かりやすく伝えることができます。

3D都市モデルを「見たい」「使いたい」「こんな地図データが欲しい」といったご意見ご要望などございましたらご連絡ください。

西栗倉むらまるごと研究所

090・4109・6500



役場周辺の土砂災害警戒区域図

あわくら大学11月講座 社会見学

「株」メタルワン菱和視察 瀬戸大橋遊覧

11月15日(金)に11月講座「社会見学」を実施しました。今回は、「株」メタルワン菱和を視察した後「瀬戸大橋」を遊覧しました。視察先の「株」メタルワン菱和は、村と令和4年度に森林資源を活用した協業協定を締結しており、鉄鋼業と林業の異色の組み合わせで新たな活用・ビジネス創出に向けて連携しているところです。多くの従業員の方に迎えられ、会社の概要や村との取り組みを説明いただいた後、村の木が工場内で使われているところや、憩いの場に使われているところなどを見学しました。

工場内でお会いする従業員全員が人差し指を上に向け何か声掛けをしています。「ご安全に！」①安全第一で作業します！②NO.1コイルセンターになります！③みんなの心をひとつに！という3つの意味が込められているとのことで、安全意識改革活動の一環として全員で取り組んでおられました。

その特徴的な掛け声とともに、とても元気に挨拶をしてくださり、親切に接して下さいました。

メタルワンの社員のみなさんは、社内研修などの取組の中で村に頻繁に訪れる機会があるそうです。村で見かけたら是非お声がけて欲しいとのことでした。

今後の村との協業についてもっと知りたくなるともよい機会となりました。



教育委員会

第52話SDGs

未来都市にしあわくら

伝統の承継と地域コミュニティの融合を目指す

地域おこし協力隊員向けの研修を行いました。

「持続可能な地域づくり」を目指すSDGsの理念のもと、地域の伝統や歴史を次世代へと継承しながら、コミュニティ内外のつながりを深めることで、住みやすい西栗倉の形成を目指しています。

11月23日(土)にあわくら会館他にて、元ポラリスの会、郷土史探訪クラブ、栗倉神社獅子舞保存会の皆様のご協力をいただき、地域おこし協力隊員向けの研修を実施しました。この研修は、村の伝統文化や歴史を伝えることを目的とし、獅子舞の見学や篠笛の体験等を通じて、地域の文化を肌で感じる貴重な機会となりました。参加者からは、「伝統文化に直接触れることで、地域の魅力を深く理解でき、愛着が生まれてきた」という声を聞いています。

また、来年以降は、このような研修機会の継続に加え、多方面の皆様と交流を深める機会を創出し、地域全体でつながりを広げる取り組みを積極的に進めてまいります。



総務企画課



1歳お誕生日 おめでとう!

鍋島 旭（なべしま あさひ）
令和6年1月7日生まれ

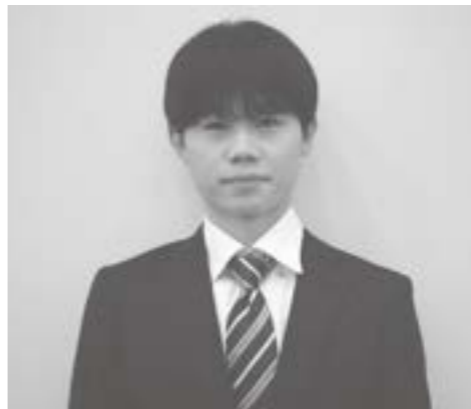
- 【知社】
- 【父】 知弘
- 【母】 奈保子
- 【好きな食べ物】
卵、納豆、里芋、果物
- 【興味のあるもの】
金具、iPhone
- 【メッセージ】
村のたくさんの人に抱っこしてもらって
大きくなりました。感謝!



新しい 職員の紹介

【氏名】
白旗 諒（シラハタリョウ）

- 【配属先】
総務企画課
- 【趣味】
プロ野球観戦、旅行
- 【ひとこと】
西粟倉村出身の白旗諒です。この大好きな
西粟倉村で働けることがうれしいです。
少しでも恩返しできるように頑張ります。



あわくらサービス ステーションより

◎年末年始の営業時間のお知らせ

令和6年	12月30日	7時30分～18時30分
	12月31日	7時30分～18時00分
令和7年	1月1日	臨時休業
	1月2日	臨時休業
	1月3日	臨時休業
	1月4日	臨時休業
	1月5日	臨時休業
	1月6日	7時30分～18時00分

◎冬季営業時間変更のお知らせ

令和7年	1月6日～3月31日
月～土	7時30分～18時00分
日・祝	8時30分～17時30分

◎お問い合わせ

0868・79・2082

おしえて年金

e・Taxでの確定申告が簡単に利用できるように、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の電子送付サービスを開始しています。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の電子データを、マイナポータルの「お知らせ」で受け取れる電子送付サービスを開始しています。

受け取った電子データを、国税庁が提供するe・Tax等に取り込むことができ、簡単に確定申告や、年末調整ができます。

詳しくは、日本年金機構のホームページをご確認いただくか、津山年金事務所（電話0868・31・2360）までお問い合わせください。

俳句

俳句の季語は、立春 立夏 立秋 立冬 で決まります。十七（音）文字ですが、口で言った時の音（おん）です。

例：写経（しゃきょう）これは三文字（音）になります。小文字の（や・よ）は上の字と一緒にしてひとつです。

例：つまる音 学校（がっこう）これは小文字の（つ）があっても四文字です。この時の小文字の（つ）は一字です。口に出して言って見て下さい。

俳句作りで失敗する事。

- ① 読む人を感じさせようとか
- ② 道徳的なことを言おうとか

講師・乾 北星

毎月第三土曜日の午後二時三〇分からあわくら会館で活動しています。丁寧に指導しますので、初心者の方もぜひご参加ください。

川柳

栗の実川柳社 令和六年十二月例会から

滑る	どこの子も大好きなのか滑り台	建元	照子
約束の口が滑って後悔し	めぐり来る年の早さよ八十路坂	清水	早苗
喋る	おしゃべりの話題尽きない趣味の会	建元	照子
師走	話し好きな人を引きつけ止まらない	熊見まちこ	
元気	少しだけ寄ったつもりがもうお昼	春名佳世子	
自由吟	寒い中素足を出して元気っ子	清水	早苗
	旧友の年賀返事に安堵する	春名佳世子	
	老若もテーブル囲むスマホ談	井上	吉男
	吹きだまり風が運んだ落ち葉掃く	金田みゆき	
	値上げ波寒さが更に身に沁みる	熊見まちこ	
		井上	吉男

1/12	日		
13	月		可燃
14	火		
15	水		
16	木		可燃
17	金		
18	土		
19	日	消防団出初式	
20	月		可燃
21	火		
22	水		
23	木		可燃
24	金		
25	土		
26	日		
27	月		可燃
28	火		
29	水		
30	木		可燃
31	金		
2/1	土		
2	日		
3	月		可燃
4	火		
5	水		
6	木		可燃
7	金		古紙
8	土		
9	日		
10	月		可燃
11	火		

人の動き

令和6年11月1日現在の動き

- 人口 1,337人 (-1)
- 世帯数 612人 (-1)
- 男 638人 (0)
- 女 699人 (-1)

11月中の移動

出生	0人
死亡	0人
転入	1人
転出	2人

■亡くなられた方

檀原 重男 様 (坂根) 11月29日 99歳
青木 祥枝 様 (別府) 12月7日 90歳

広報にしあわくら12月号にて、間違いがございました。訂正し、お詫び申し上げます。
・27ページ 入札状況
令和6年度林道竹の頭ダルガ峰みはらし線
誤 みならずし線 正 みはらし線
誤 2,502,500円 正 25,025,000円

善意の窓

令和6年11月13日～令和6年12月5日

【香典返し】

坂根 檀原 由樹 様 父 重男 様

寄せられたご寄附は、ボランティア活動等の地域福祉の推進に役立っています。

入札状況 (税込み)

事業名	施工場所	落札業者名	契約金額(円)
令和6年度 あわくら会館保育園幼稚園太陽光・蓄電池・充放電設備導入工事設計業務委託	影石・長尾	(株) 綜企画設計 岡山支店	9,680,000
令和6年度 あわくらんど 旬の里太陽光・蓄電池設備導入工事設計業務委託	影石	(株) 綜企画設計 岡山支店	6,050,000
令和6年度 ゆうゆうハウス太陽光・蓄電池設備導入工事設計業務委託	影石	(株) 総合企画	2,530,000
令和6年度 西栗倉小学校太陽光発電設備導入工事	長尾	テクノ矢崎(株)	12,408,000
令和6年度 西栗倉中学校太陽光発電設備導入工事	影石	テクノ矢崎(株)	13,915,000

広報についてのご意見・感想は
掲示板、総務企画課までお問い合わせください。



▶ ページ
村民掲示板

地域福祉推進のために

社協だより

新年あけましておめでとうございます

今年も職員一同 地域の皆様と一緒に地域づくりを頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



社会福祉協議会職員 一同

ミニシルバー人材センターより

10月31日(木)にシルバー会員を対象に「剪定講習会」を開催しました。

講師は、樹木医の鈴木肇先生にお願いし、当日は8名の参加者があり、西栗倉駅で先生の実技指導を受けました。

今後も、技術の向上、後継者の育成を行ってまいります。剪定などのお仕事のご依頼は、シルバー事務局までお問い合わせください！



シルバー会員も募集中です！
意欲のある方お待ちしております。

老人クラブ連合会より

11月25日(月)に第10回美作地区老連親睦グラウンドゴルフ大会が美咲町エイコンパークで開催され約150名の参加がありました。

西栗倉から8名の方が参加されました。天気も良く他の地区との交流もできて、楽しくプレーできました。



中央サロン「よりみち」より

10月に「よりみち」がリニューアルオープンしました。よりみちは、「誰でも気軽に立ち寄れる中央サロン」です。個人やグループで楽しくおしゃべりしたり、診療所・福祉バスの待ち時間でもご利用できます。

営業日：月・火・木・金
(水曜日は貸切日)
営業日：9時～16時
メニュー：コーヒーやお抹茶など



よりみちイベント開催

12月3日(火)に約5年ぶりに「みまさか民話の会ほっこり」さんをお招きしました。民話をお聞きし、手遊びや歌を歌ったり、楽しくほっこりとした時間を過ごしました。午後からは介護施設ひだまりに慰問して頂きました。



村の風習

12月14日(土)に図書館主催で「しめ縄作り」が開催されました。村民の新田茂さんに講師になっていただき、子どもから大人まで和気あいあいと楽しむ時間となりました。



西粟倉村役場
電話番号

総務企画課	0868-79-2111	建設課	0868-79-2231
出納室	0868-79-2113	教育委員会	0868-79-2216
保健福祉課	0868-79-2233	診療所	0868-79-2220
産業観光課	0868-79-2230	FAX	0868-79-2125

各記事の内容についてのご意見・ご質問は、各課までお問合せください。

広報
令和6年1月号
No.740

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西粟倉村影石 33-1
西粟倉村役場 総務企画課
TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125
印刷(資)谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西粟倉村との連携により実現した「森の町内会一問伐に寄与する紙一」を使用しています